

会 議 録

1 会議名

令和4年度第7回名立区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1 諮問事項（公開）

（1）名立保健センターの廃止について

2 協議事項（公開）

（1）「下名立地域生涯学習センターの廃止について」の諮問に対する答申について

（2）「新市建設計画の変更について」の諮問に対する答申について

（3）視察研修について

（4）地域活性化の方向性について

3 その他事項（公開）

3 開催日時

令和4年9月20日（火）午後6時30分から午後7時05分まで

4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

5 傍聴人の数

0名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：石井浩順、小林晴子、大門廣文、高宮秀博、竹内隆、中野祐、二宮香里、
畑芳雄、原田秀樹、三浦元二

・事務局：桐木所長、沢田グループ長（教育・文化グループ長兼務）石崎地域振興班
長

・健康づくり推進課：齊藤副課長

・社会教育課：宮崎参事

8 発言の内容

【石崎班長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【原田会長】

- ・ 挨拶
- ・ 桐木所長に挨拶を求める。

【桐木所長】

- ・ 挨拶

【原田会長】

- ・ 事務局に資料の確認と会議録の確認者の発表を求める。

【石崎班長】

- ・ 会議録の確認者：竹内委員、中野委員
- ・ 配布した資料の確認

【原田会長】

- ・ 諮問事項（1）名立保健センターの廃止について、担当課に説明を求める。

【齊藤健康づくり推進課副課長】

- ・ 資料No.1 について説明

【原田会長】

- ・ 皆さんの方で、お聞きしたいことやご意見等はあるか。

【三浦委員】

- ・ 今現在、ひらはら内科クリニックが入っているが、1階の図面のどのあたりがクリニックになるのか。

【齊藤健康づくり推進課副課長】

- ・ 図面上で、玄関から入って左側の部分になる。

【三浦委員】

- ・ 廃止になると、ここの建物はどういう名称になるのか。

【齊藤健康づくり推進課副課長】

- ・ 廃止後の施設名称について、現在お応えできるものを持ち合わせていない。ひらは

ら内科クリニックが入っているため、今後は診療所としての機能がメインになると思う。

【三浦委員】

- ・維持管理費が令和2年度2,077千円、令和3年度2,463千円とのことだが、まったく使用していないのに、どうしてこれだけの経費がかかっているのか。

【齊藤健康づくり推進課副課長】

- ・光熱水費や通常かかる建物の維持管理費、修繕料について、市で支出している。
- ・その後、ひらはら内科クリニックの方から、光熱水費を面積に応じた使用料ということで頂いている。

【三浦委員】

- ・維持管理費の一部をひらはら内科クリニックから負担してもらっているということか。

【齊藤健康づくり推進課副課長】

- ・そうである。

【中野委員】

- ・私の記憶では、男性の料理教室として使用していた。
- ・現在は保健センターで行われていないが、名立地区公民館に機能が移されたということか。

【齊藤健康づくり推進課副課長】

- ・かつては保健センターで乳幼児健診や男性の料理教室等を行っていた。
- ・現在は名立地区公民館に調理室があるため、そちらを使用している状況だ。

【三浦委員】

- ・ひらはら内科クリニックは、名立区において唯一の医療機関で、地域にとってみれば重要な施設だ。
- ・クリニックがもう少し使用するエリアを広げたいという話があれば、貸し付けることは可能なのか。

【齊藤健康づくり推進課副課長】

- ・可能だ。

【桐木所長】

- ・先ほど施設名称の話があったが、一般的には名称は変えることなく、「旧名立保健センター」になると思う。

【原田会長】

- ・他によろしいか。

【各委員】

- ・質問及び意見等なし

【原田会長】

- ・ではこの件については、次回10月に答申させていただく。
- ・次に協議事項(1)「下名立地域生涯学習センターの廃止について」の諮問に対する答申について、に入る。
- ・この諮問に対して、皆様のご意見を伺いたいと思う。

【石井委員】

- ・使っていないから廃止となるのは仕方ないことだと思うが、一つだけお願いしたいのは、体育館はそんなに古いものではないので、廃止をしたとしても何か活用を考えていってほしい。
- ・いずれの施設もそうだが、廃止はするが、何も使わず、風雨にさらし、まるっきりみすぼらしくなり、それさえも壊さないというのが現状になっている。
- ・その辺のところは留意していただきたい。

【原田会長】

- ・他に皆様の方であるか。

【中野委員】

- ・グラウンドの草刈りは下名立地区振興協議会で行っているが、廃止されるとグラウンドの草刈りはやらなくていいことになるのか。

【沢田グループ長】

- ・最低限の維持管理はさせていただきたいと思っているため、継続すると思う。

【中野委員】

- ・地域に委託するということか。

【沢田グループ長】

- ・そういうことである。

【原田会長】

- ・ それでは「下名立地域生涯学習センターの廃止について」諮問された部分については、諮問のとおり可とさせていただくが、確かに体育館は古い建物ではないので、地元の方が利用できる案があれば、市に伝えていきたい。また、市の方も、そういうことがあれば、利用できるような取り計らいをいただきたいと思う。

【宮崎社会教育課参事】

- ・ ご意見をもとに今後の維持管理等を考えていきたいと思う。

【原田会長】

- ・ 協議事項（２）「新市建設計画の変更について」の諮問に対する答申について、に入る。
- ・ 全市的なもので、名立区のみが該当するものではないが、皆さんの方でご意見等あればお伺いする。

【各委員】

- ・ 意見及び質問等なし

【原田会長】

- ・ 特にないようであれば、諮問のとおり承認とする。
- ・ 協議事項（３）視察研修について、事務局に説明を求める。

【石崎班長】

- ・ 資料No.2 について説明

【原田会長】

- ・ 視察研修ということにこだわらず、講習会や講演会という形でもいいのではないかと考えている。
- ・ 皆さんからアンケートを出していただいた後に話し合いをしたいと思うが、よろしいか。

【各委員】

- ・ 異議なし

【原田会長】

- ・ では、そのようにさせていただく。
- ・ 協議事項（４）地域活性化の方向性について、事務局に説明を求める。

【石崎班長】

- ・資料No.3 について説明

【原田会長】

- ・先回皆さんから議論いただいたご意見を、なるべく入れる形でまとめさせていただいたものになる。
- ・推進目標と構成要素については、市の担当課へ提出となる。
- ・下の緑色の部分については、これから名立で取り組もうとしている部分がこういう風に分けられるというのを提示させていただいた。
- ・今後、私たちの共通認識として、こういう方向性を持って進んでいくという形になる。
- ・皆さんの方で、ご意見、ご質問等はあるか。
- ・事務局に確認だが、推進目標と構成要素を市の方に提出しても、これをこの先絶対変えられないというわけではないということによろしいか。

【石崎班長】

- ・それでよい。

【原田会長】

- ・推進目標と構成要素を掲げたが、地域が将来目指す方向が変わっていけば、変更や修正もできるということだと私は考えている。

【畑委員】

- ・構成要素に「地域固有の資源（山・川・海 ほか）」とあるが、「ほか」という表現はどうかと思う。
- ・違う言葉があれば、その方がよいと思う。

【石崎班長】

- ・「ほか」という部分については、前回の議論の中で、ろばた館も地域固有の資源と捉えられるという話があり、それも含めるために「ほか」と付けている。

【畑委員】

- ・承知した。

【二宮委員】

- ・確認だが、「雪を活かしたまちづくり推進事業」というのは、前回なかったような気

がする。

- ・北陸街道とあるが、どこのことを指すのか。

【石崎班長】

- ・「雪を活かしたまちづくり推進事業」についてだが、前回では「冬期間のまちづくり推進事業」と書かせてもらっていたものである。
- ・中身については、灯の回廊の地域活動支援事業である。
- ・言葉を精査した中で、「雪を活かしたまちづくり推進事業」の方が内容に合うため修正させていただいた。

【沢田グループ長】

- ・北陸街道は、旧国道で、川端から仲町、新町を通り、小泊につながる道だ。

【二宮委員】

- ・そこになぜ「ろばた館活性化対策事業」があるのか。

【沢田グループ長】

- ・「地域の宝の活用」という意味で、ろばた館が入っている。

【原田会長】

- ・他にご意見、ご質問等はあるか。
- ・北陸街道を挙げたのは、地域の宝を修飾する例として挙げたということか。

【沢田グループ長】

- ・事務局で話した中で、少し名立区らしい言葉を入れたいとなったことから付けたものである。

【原田会長】

- ・他にご意見等あるか。

【小林委員】

- ・「地域固有の資源（山・川・海 ほか）」とあるが、川の部分で、とてもよい水源があるが、下地域では農業をしていると、他に水源を回してしまい、せっかくの水資源が何もないことがある。

【沢田グループ長】

- ・他の地域は、川や海がなかったり、山がなかったりする地域がある。
- ・28区の中でも山も川も海もあるところは多くないため、名立区固有として「山・

川・海」という言葉を入れたかったというところだ。

- ・なお、水源の活用状況については、今回の議論とは違って来るかと思う。

【原田会長】

- ・推進目標と構成要素を皆さんからご了解をいただければ、市の方へ報告する。
- ・今後は名立区の方角性についての細かい話合いを深めていき、他の団体とお話ししていくということも必要になってくる。
- ・当然、具体的な事業の話も地域協議会でしていくことになると思う。
- ・今のところは、あくまで大掴みな方角性ということでご理解いただければと思う。
- ・地域としての方角性、大掴みではあるが、この推進目標と構成要素で提出させていただくという形よろしいか。

【各委員】

- ・異議なし

【原田会長】

- ・ではこちらで提出させていただく。
- ・その他事項、事務局は何かあるか。

【石崎班長】

- ・特になし

【原田会長】

- ・皆さんの方で何かあるか。

【二宮委員】

- ・新市建設計画新旧対照表を読んでみた。今回の諮問の対象外とのことだが、現在の状況にそぐわない部分もあるので、機会を捉えて内容も見直した方がよいと思う。
- ・それとは別件だが、街灯に草が絡んでいて機能していないところがある。

【沢田グループ長】

- ・街灯は集落でやっているところと、市でやっているところとある。
- ・総合事務所の方でも確認してみる。

【原田会長】

- ・新市建設計画については、二宮委員のご意見ということよろしいか。

【二宮委員】

- ・それでよい。

【原田会長】

- ・承知した。
- ・この後、地域独自予算の事業について勉強会を行いたい。
- ・今後の地域協議会の開催予定について、事務局に説明を求める。

【石崎班長】

- ・令和4年度第8回地域協議会の日時：令和4年10月27日（木）午後6時半から。

【原田会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121（内線 223）

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。